



日本テクノ・ラボ（株）
(札幌アンビシャス：3849)

**2020年3月期 第3四半期
決算補足説明資料**



January 31, 2020

<https://www.ntl.co.jp/>

損益計算書サマリー



プリンタコントローラが大きく寄与し増収。

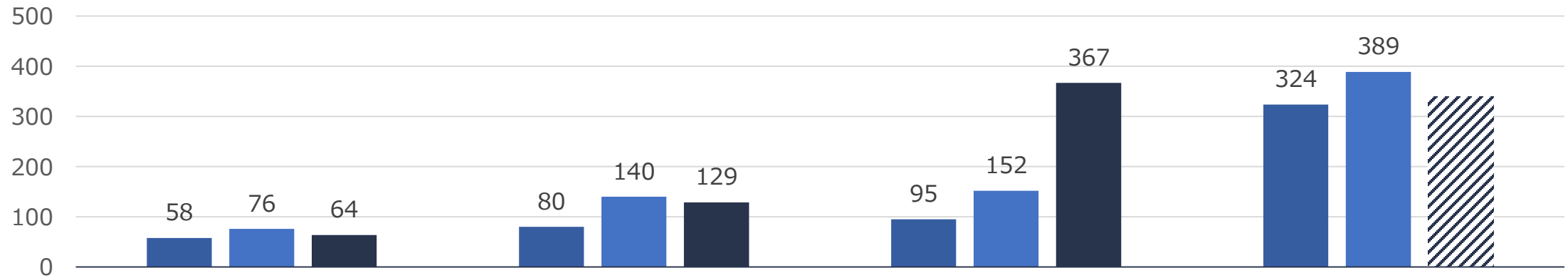
単位：百万円

	2020/3期 第3四半期実績	2019/3期 第3四半期実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	560	368	+191	+52.1%
営業利益	79	△56	+136	—
経常利益	76	△105	+182	—
四半期純利益	38	△71	+110	—

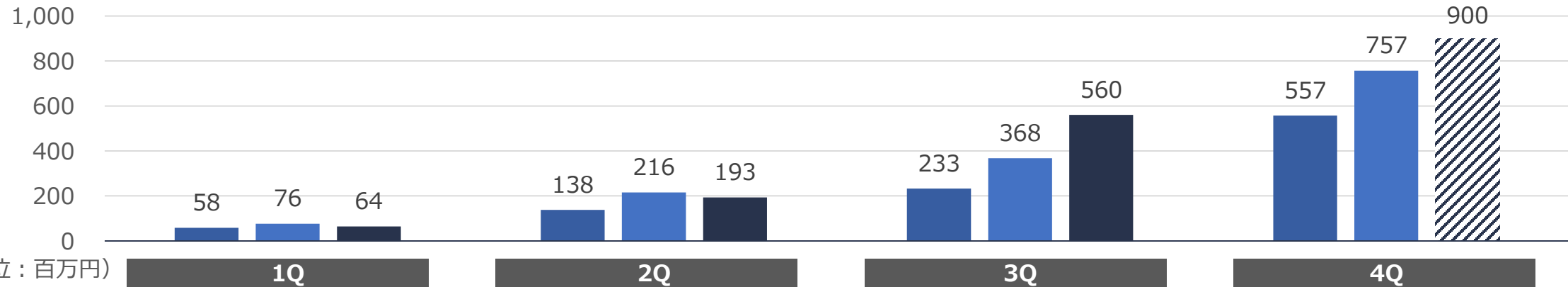
四半期業績推移 (売上高：過去3期比較)

四半期毎の売上高推移

■ 2018/3期 ■ 2019/3期 ■ 2020/3期



累計売上高推移



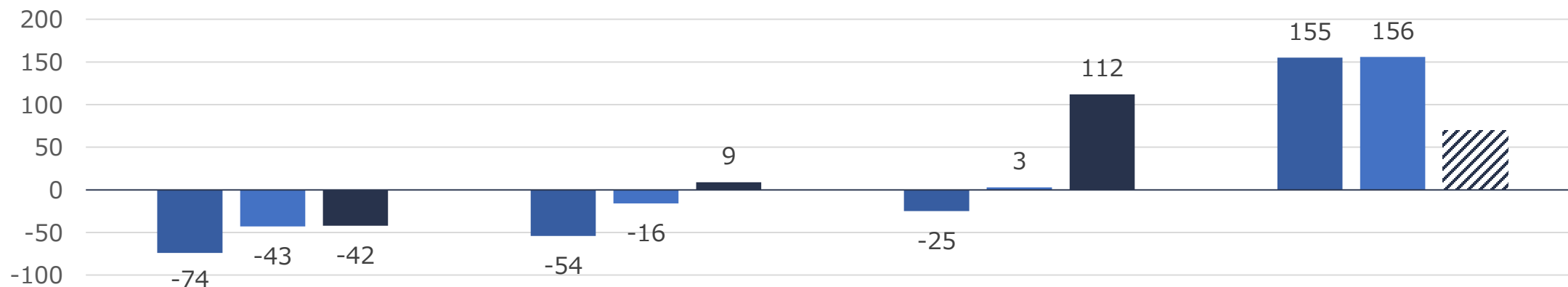
(単位：百万円)

四半期業績推移（営業利益：過去3期比較）

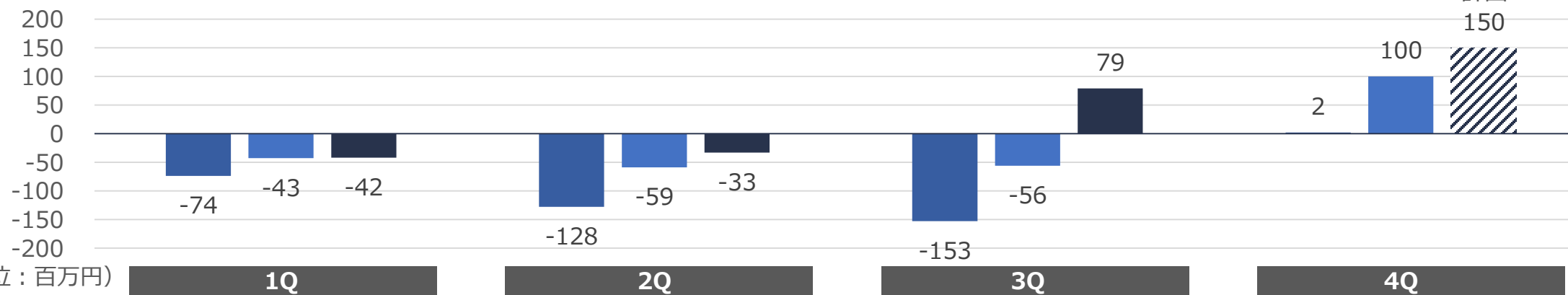


四半期毎の営業損益推移

■ 2018/3期 ■ 2019/3期 ■ 2020/3期



累計営業利益推移



(単位：百万円)

セグメント別情報 売上高



大型案件の納品（売上計上）がありイメージング&プリンタコントローラが大幅増収。
ストレージ、セキュリティも順調。

単位：百万円

	2020/3期 3Q		2019/3期 3Q		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
イメージング& プリンタコントローラ	309	55.3%	117	31.9%	+192	+163.6%
ストレージソリューション	16	3.0%	15	4.3%	+1	+7.1%
セキュリティ	219	39.1%	216	58.8%	+2	+1.2%
ビジネスソリューション	14	2.6%	18	5.0%	△4	△22.6%

セグメント別情報 セグメント利益

単位：百万円

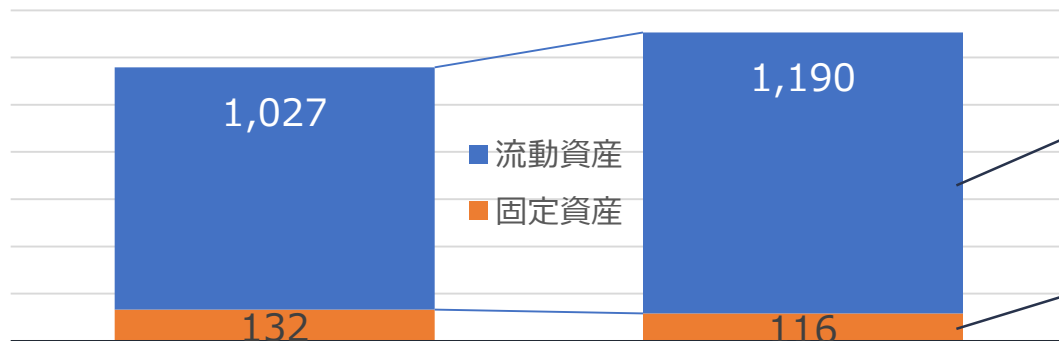
	2020/3期 3Q	2019/3期 3Q	前年同期比較	
	セグメント利益	セグメント利益	増減額	増減率
イメージング & プリンタコントローラ	140	24	+116	+477.1%
ストレージソリューション	△ 26	△28	+1	—
セキュリティ	67	33	+34	+102.9%
ビジネスソリューション	3	2	+0	+4.2%
全社費用	△ 79	△89		

貸借対照表

19/3期末

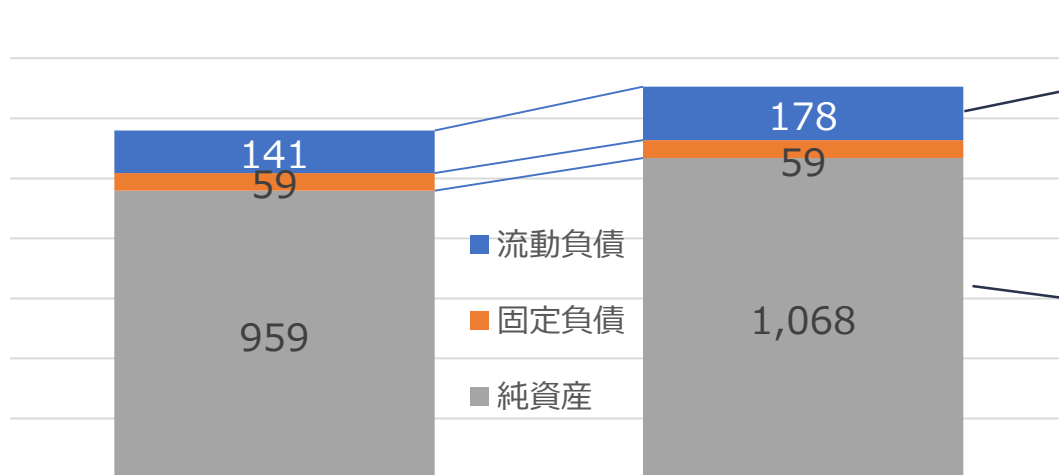
19/12月末

【主な増減要因】



現金及び預金：87百万円増加
 受取手形及び売掛金：9百万円増加
 商品及び製品：7百万円増加
 仕掛品：59百万円増加

関係会社株式：13百万円減少



買掛金：40百万円増加
 前受金：28百万円増加
 未払い金：18百万円減少
 未払い消費税：11百万円減少

利益剰余金：38百万円増加
 第三者割当による株式の発行により
 ▶ 資本金：35百万円増加
 ▶ 資本準備金：35百万円増加

単位：百万円

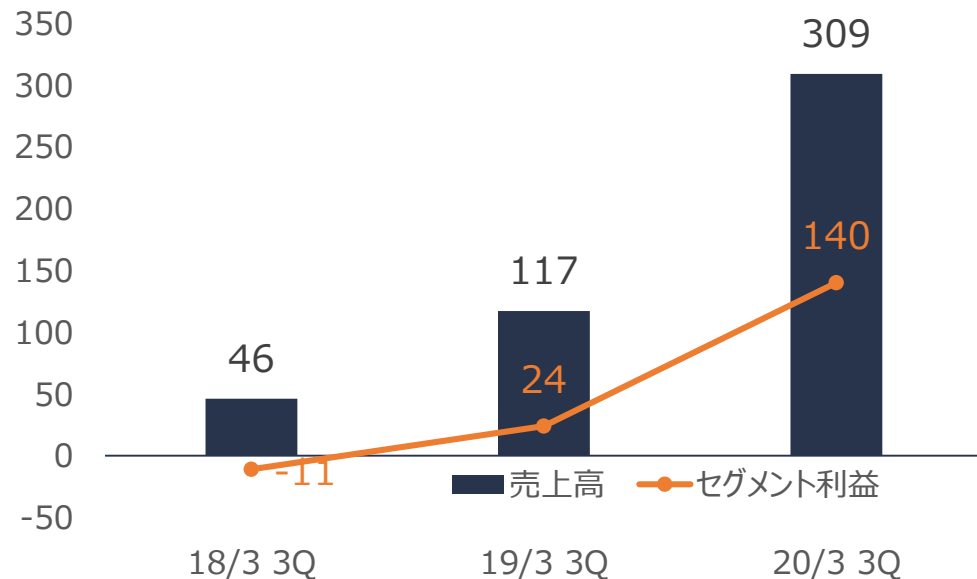
イメージング&プリンターコントローラー事業

『世界ONLY ONE技術で印刷デザインの多様化、短納期化を支える』

- ▶ 大型案件の受注により、売上が大きく拡大。
- ▶ 新機能を追加した高速大型インクジェット印刷機用ヘッドコントローラ兼RIPソフトウェアを昨年10月から量産開始。

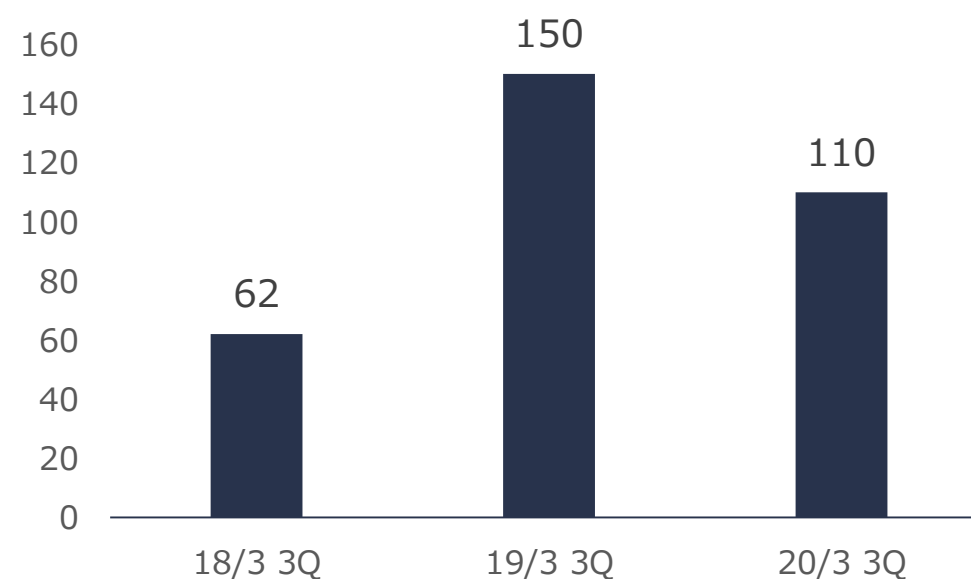
3Q売上高とセグメント利益

単位：百万円



3Q受注残高

単位：百万円



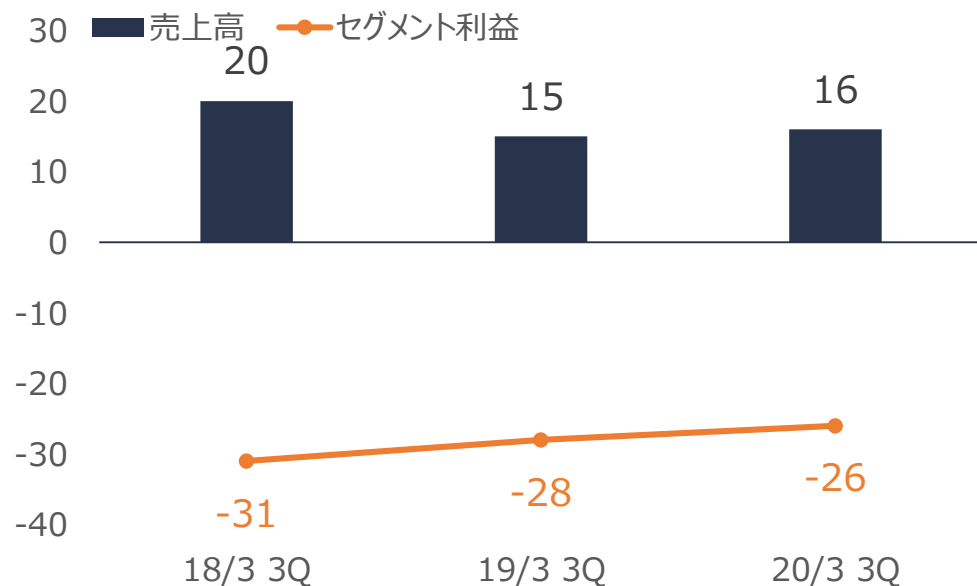
ストレージソリューション事業

『世界ONLY ONE技術でビッグデータ社会をサポート』

- 省エネルギー、データ長期保存の点で優位性。
- 医療関係、新聞等メディア関係を中心に徐々に拡大中。

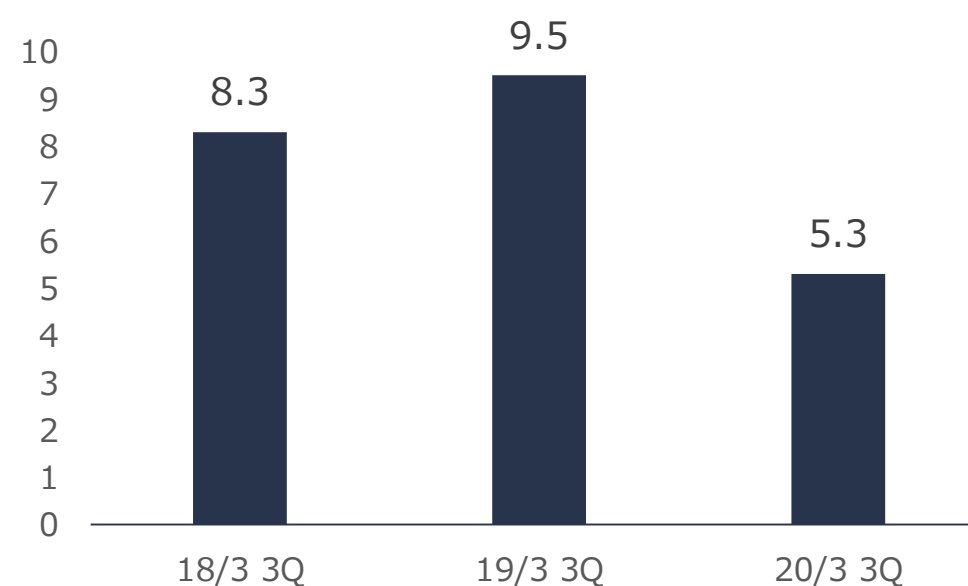
3Q売上高とセグメント利益

単位：百万円



3Q受注残高

単位：百万円



セキュリティ事業

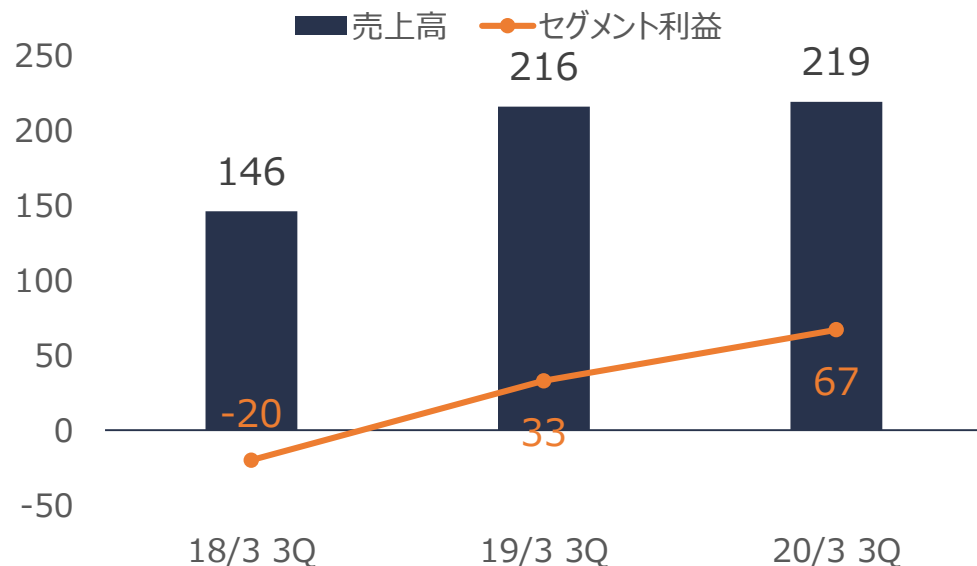


『世界ONLY ONE技術で社会のニーズに応える』

- 情報セキュリティ：中央省庁導入決定。横展開による営業拡大を図る。
- 映像セキュリティ：複数拠点、複数カメラの一括管理ニーズ増加。NECの顔認証技術をビルドインした仕組みなどを中心に海外展開も進行中。

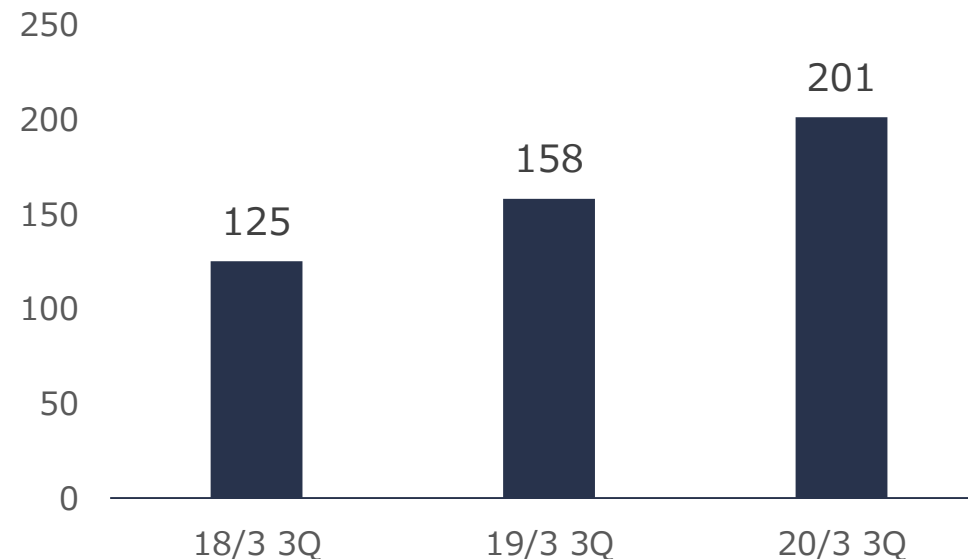
3Q売上高とセグメント利益

単位：百万円



3Q受注残高

単位：百万円



2020年3月期通期業績予想



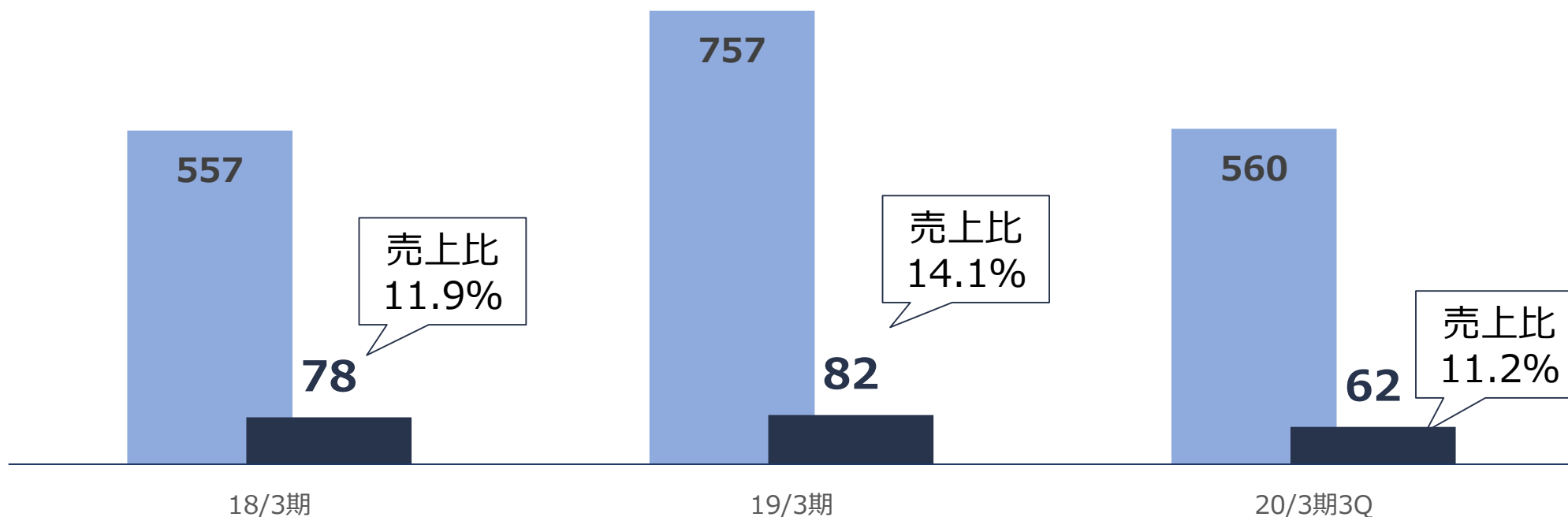
通期業績予想は期初予想から変更無し

単位：百万円	2020/3期 予想	2019/3期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	900	757	+142	+18.9
営業利益	150	100	+49	+48.7
経常利益	150	54	+95	+175.7
当期純利益	80	38	+41	+105.7
一株当たり配当金（円）	5	—		

将来の収益獲得のため積極的な研究開発投資を継続

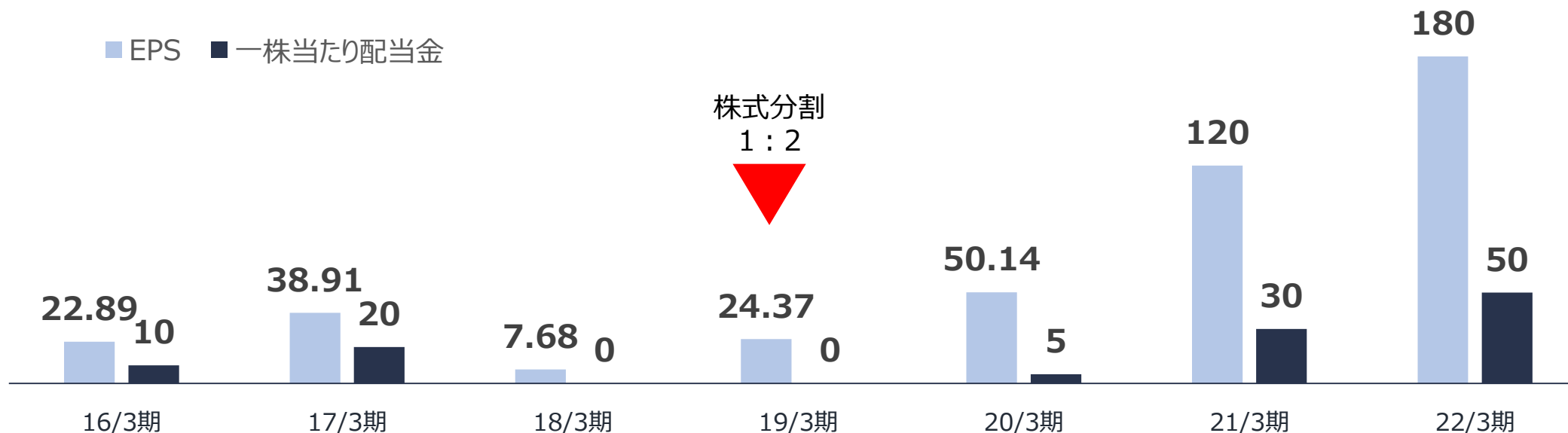
■ 売上高 ■ 研究開発費

単位：百万円



株主還元

R&Dを重視しつつ積極的に配当も実施。
将来的には配当性向30%を目指す。



※ 当社は2019年4月1日付けで1株につき2株の株式分割を行っております。
2019年3月期以降のEPSは4月1日現在の発行済株式数（1,696,000株）を基準に計算しております。

中期成長イメージ



少数精鋭

Only Oneの技術

セキュリティ

ストレージソリューション

イメージング&プリンタコントローラ

ビジネスソリューション



本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

又、業績等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

IR連絡先



January 31, 2020

<https://www.ntl.co.jp/>